

アジアジュニアユースオリエンテーリング選手権 (AsJYOC) 2026 in 中国

日本代表選手 選考方法

2026 年 11 月に中国・桂林で実施予定のアジアジュニアユースオリエンテーリング選手権（以下 AsJYOC2026）の日本代表選手の選考は下記の通りとする。なお、今後発表される Bulletin の内容次第では変更することもあり得る。

(1) 選考人数

- ・男女各最大 6 名とする。

(2) 選考対象と選考希望申請

- ・選考対象：JOA の「選手選考規程第 4 条」を満たし、かつ 2026 年度 JOA 競技者登録者かつアドバンスト選手登録者

・走力基準タイム(1500m(W/M18, W/M16 のみ), 3000m, 5000m, 10000m のいずれか)を満たすもの。指定した期間に走力基準を満たしていない選手は選考レースへの出走を認めない。（但し、W/M14 は基準を設けないが、測定することを推奨する）

- ・選考希望申請：日本代表として選考を希望する者は、後日定める方法により選考希望申請を提出すること。申請開始時期は 2026 年 2 月頃を予定している。

(3) 選考方法

- ・共通

(1) JWOC 選考における(3)①の内定選手は、該当年齢の AsJYOC 選考も内定とする。

- ・ W/M20 選考方法（2006 年 1 月 1 日以降生まれ）

(1) 前年実績による選考: 2025 年 8 月のアジアジュニア・ユース選手権大会スプリント種目・ミドル種目において優勝した選手で、かつ AsJYOC2026 の W/M20 出場権がある場合は、代表選手として選考する。

(2) フォレスト選考レース（2026 年 4 月 12 日の富士山麓大会 2026）において、上位 2 名、スプリント選考レース（2026 年 5 月 17 日の富山大会 Day2 レース 1）におい

て最上位 1 名を選考する。但し、既に選考されている選手は除く。

- (3)-~~土述スプリント選考レースが渉外等の理由により 2026 年 3 月下旬～5 月上旬の開催ができなかった場合、フォレスト選考レースにて内定者を除いた上位 3 名を選考する。上記開催判断は少なくとも 2025 年 11 月末までには発表予定である。~~
- (4) ポイントによる選考: 選考会の成績、参考レース (JWOC2026 選考方法と同じ。但し、スプリント選考レースのポイントを加える) の成績と走力記録の合計ポイントに基づいて上位から男女とも最大 6 名まで選考する。すでに選考人数が 6 名を満たしている場合はポイントによる追加選考は行なわない。ポイントが同じ場合は、強化選手指定・走力の順で判断して選考する。

スプリント選考レース (富山県)

選考対象クラス 1 位: 代表内定 2 位: 3 ポイント 3 位: 2 ポイント
4～6 位: 1 ポイント

・ W/M18 選考方法 (2008 年 1 月 1 日以降生まれ)

- (1) 2025 年 8 月のアジアジュニア・ユース選手権大会 W/M18 スプリント種目・ミドル種目において優勝した選手で、かつ AsJYOC2026 の W/M18 出場権がある場合は、代表選手として選考する。
- (2) フォレスト選考レース (2026 年 4 月 12 日の富士山麓大会 2026) において、上位 2 名、スプリント選考レース (2026 年 5 月 17 日の富山大会 Day2 レース 1) において最上位 1 名を選考する。但し、既に選考されている選手は除く。
- (3) 強化委員会の推薦 強化委員会の推薦により代表選手を選考する。推薦の指標は下記の通りとする。A) 強化選手 B) 走力記録の秀でている者 C) 選考会の成績、実績 (AsJYOC2025 スプリント、AsJYOC2025 ミドル、中高選手権ミドル、全日本ミドル、全日本スプリント、ジュニアチャンピオン、スプリント選考レース) で、推薦選手を決定する。(1)(2) 合わせて男女とも最大 6 名を選考する (最大人数まで選考しない場合もある)。

・ W/M16 選考方法 (2010 年 1 月 1 日以降生まれ)

- (1) 2025 年 8 月のアジアジュニア・ユース選手権大会 W/M16 スプリント種目・ミドル種目において優勝した選手で、かつ AsJYOC2026 の W/M16 出場権がある場合は、代表選手として選考する。
- (2) 選考会による選考 選考会 (2026 年 4 月 12 日 富士山麓大会) で M/W18A クラス (仮) 最上位者から 2 名選考する。最上位者が既に選考されている場合、繰り上げ選考を行わない。
- (3) 強化委員会の推薦 強化委員会の推薦により代表選手を選考する。推薦の指標は下

記の通りとする。A)強化選手 B)走力記録の秀でている者 C)選考会の成績、実績
(AsJYOC2025 スプリント、AsJYOC2025 ミドル、中高選手権ミドル、全日本ミドル、全日本スプリント、ジュニアチャンピオン、スプリント選考レース)で、推薦選手を決定する。(1)(2)合わせて男女とも最大6名を選考する(最大人数まで選考しない場合もある)。

~~→W/M14選考方法(2012年1月1日以降生まれ,AsJYOCで当該クラスが設定された場合)~~

~~-(1) 選考会による選考 選考会(2026年4月12日 富士山麓大会)でM/W15Aクラス
-(仮)最上位者から2名選考する。最上位者が既に選考されている場合、繰り上げ
選考を行わない。~~

~~-(2) 強化委員会の推薦 強化委員会の推薦により代表選手を選考する。推薦の指標は下
記の通りとする。~~

~~A)強化選手~~

~~B)走力記録の秀でている者~~

~~C)選考会の成績、今までの大会実績~~

走力基準タイム

		男子	女子
W/M20	3000m	0:11:00	0:12:30
	5000m	0:19:10	0:21:40
	10000m	0:40:00	0:45:00
W/M18	1500m	0:05:30	0:06:15
	3000m	0:11:30	0:13:00
	5000m	0:20:00	0:22:30
W/M16	1500m	0:05:45	0:06:30
	3000m	0:12:00	0:13:30
	5000m	0:20:50	0:23:20

※2025年4月1日以降(2025年度受験生のみ、2024年4月1日以降かつ前年の年齢で該当する基準でよい)2026年2月末日迄。

※正式な記録会のものではなくて良いが保護者・家族以外の立会人をおくこと

【参考】 JWOC2026, AsJYOC2026 それぞれの実施種目

JWOC2026：スプリント個人、スプリントリレー、フォレストロング、
フォレストミドル、フォレストリレー

AsJYOC2026：スプリント個人、フォレストミドル、フォレストリレー

以上